

【答弁】

北東部通路の一部分は、池の改修工事の際、近隣住民と工事に関する確認事項として一般には解放しないとの約束があるが、職員が近隣住宅を訪問し、当時の協議内容や約束事などについて、修繕前の住環境と改善後の住環境の変化等の意見を伺っており、今後も引き続き府とも調整しながら問題解決に向け取り組んでいく。

【意見】 小原議員

覚書があったからといって未来永劫に止めるのか。狭山池の価値の問題にもなる気がする。時代は流れ、社会環境も変わる。現に狭山池が国の史跡になった。史跡名勝の狭山池の堤体が完成するよう努力をして頂きたい。

⑥ 市役所の食堂の復活について



【質問】 小原議員

地下の食堂は閉鎖されて現在に至っている。自席で昼食をとっておられる職員の姿も見受け。薄暗い食堂での昼食、愛妻弁当であっても、いかにも味気ない。職員の福利厚生施策を考えて庁内食堂の復活は如何か。

【答弁】

現在、食堂跡の地下スペースはフリースペース多くの職員が利用している。地下スペースの活用方法については、職員へのアンケート調査を行った結果から用途を決定したものです。職員食堂の復活は、窓口部門の職員等の食事スペースの確保、また調理スペースを書庫や更衣室に改造していて困難な状況。

【意見】 小原議員

昼食時に各部屋に電灯を点けたらどうか。

⑦ 市内2つの駅の有人化について

【質問】 小原議員

9月議会で質問した時に、政策調整室長は議会の終了後に南海電鉄へ話しに行くと言われたが、結果を伺う。

【答弁】 政策調整室長

9月議会でご質問されたので、早速南海電鉄に連絡をとり9月18日付で、南海電気鉄道に対して市長名で両駅への駅員の再配置について要望書を出したところ、10月19日付で「鉄道の輸送人員が過去20年間で約26%も落ち込んでおり、駅係員の無配置化もこうした経営改善策の一環である。」との回答があった。本市は、無人化を一日も早く解消するよう重ねて要望し、意見交換を行うよう申し入れた。

【第2質問】 小原議員

私が敢えてこの議会で同じ質問した理由がお分かりか。

【答弁】

「結果について何も報告しないのは何故か？」という事だと認識はしている。

【意見】 小原議員

前の議会で話し合いに行くと言われたにも拘らず、その結果は本議会でしかお答え頂けないのかという素朴な疑問からの質問である。多くの人達に関心を持っているのだから、結果を知らせないのはおかしい。今後、行政対応においてよく考えて頂きたい。電鉄会社も鉄道部

門の業績がよくないから人件費を削減していると思うが、無人化に関する基準がなくて、判断が鉄道会社に任されているのであれば、鉄道会社は自由にやる。駅の無人化はJRでも進んでいて、全国的な問題である。その辺もよく考えて、如何に市民の安全・利便性を図るかを工夫して頂きたい。

⑧ 「白馬事件」について



【質問】 小原議員

もう既に忘れ去られつつあるような感じだが、最高裁判所での経過をお聞きしたい。

この事件の顛末は未だに関係者や市民へ詳細な説明はなされていない。その後、誰が責任を持って処理しているのかということをお聞きします。

【答弁】 副市長

本件訴訟は、それ以後も進展のないまま、現在最高裁判所で係争中です。

司法の最終の判断が示された時点で、本訴訟の経過並びに今後の本市としての対応については、市民の皆様方に明らかにしてまいりたい。なお、当該訴訟事務及び詐取した元職員からの損害金回収につきましては、総務部庶務グループと市民部保険年金グループが対応している。

次に、議員ご質問の善意の出資金は、市職員有志が任意に支援する会をつくり、市から賠償請求された元課長2人に資金を貸与したもので、市がこの貸与や弁済等について申し上げる立場にはありません。